

令和3年度第4回理事会議事録

日 時 令和3年8月26日（木）午後7時00分より

場 所 あさぶ商店街事務所

出席理事 稲川 正勝 理事長
佐藤 典子 副理事長
劔物 忍 副理事長
木村 弘 専務理事
井上 尚謙 理事
柏崎 辰徳 理事
生嶋 宏治 理事

欠席理事 内平 淳一 理事（委任状提出）

事務局 奈良 正彦

会議次第 1、開 会：
2、挨拶：理事長

議長の氏名 木村弘専務理事

定刻に至り、専務理事木村弘氏開会を宣し、本日の理事会は定足数を満たしたので、有効に成立した旨を告げ、専務理事木村弘氏が議長となり、議案の審議に入った。

理事長挨拶

議長 議案第1号について審議に入る。組合員状況について、議案書に沿って確認する。駐車場看板について改修工事終了、空きスペースについて新しく募集するが、ベース板とシートは掲出者が経費を持つようにするよう検討中である。

生嶋氏 台風などで看板が飛ぶなど事故になった場合、責任はどのようになるか。

議長 取り付けた業者の責任になるのではないか。

(注) 契約上、第三者への損害賠償は商店街の責任となる。その旨保険に入っている。

佐藤氏 看板はどのように設置してあるか。

事務局 向かって右側が空いている。

議長 報告事項ⅡよりⅢまでを資料により確認、承認された。報告事項Ⅵについて審議する。

劔物氏 災害備品倉庫について、収容物の確認を行った。電池など消耗品については入れ替えが必要である。水、消火器、薬など補充が必要なものは入れ替えを検討しなければならない。

生嶋氏 期限が過ぎたものは廃棄か。

佐藤氏 原則廃棄である。女性部が担当したものがあるので、検討してみる。

佐藤氏 五叉路について、イベントなどが無いので、商店街をアピールしていくことを意識しているが、今回は、りあんの活動を掲載、商店街とりあんとをアピールできた。次号は、看板新装の件をメインとして掲載する。飲食店は休業店舗が多く記事にしにくい。アイデアを募集している。

議長 Vの駐車サービス券割引の件を審議する。

事務局 WAGAJA より料金の件で要望あり。WAGAJA の市内提携駐車場の状況を説明。

劔物氏 50枚単位での販売であるが、1割増しで55枚単位で販売してはどうか。

議長 条件を決めたいうで実施する。期間はコロナ対策を見ながら決定する。

井上氏 イベントがこれだけでなくも支出が変わっていない。地域活性事業などのイベントを実施しない場合、支出削減にはならないのか。

議長 これだけやらないと200万ほど違うと思う。

理事長 駐車場がいつまで借りられるかわからない。また冬に地主のところに行って確認してみたい。

事務局 看板の募集についていくらになるか問い合わせがある。金額など、どうするか。

井上氏 まずは定価で示しておく。

事務局 空きスペースは約7メートルあり、2面ほど取れる。設置料金は掲出者負担とし、商店街は、月額使用料だけ支払ってもらうよう考えている。

議長 定価の金額で示しておいてその後検討することにする。以上のとおり決定する。

事務局 戻って、サービス券の件だが、枚数1割増加、期間は一応年内を目途とする。

議長 以上のとおり決定する。災害備品倉庫収納品の見直しは現在進めているところである。りあんの浄水器配管修理の経費15000円は商店街負担とする。以上のとおり決定する。続けて女性部より報告を求める。

佐藤氏 9月4日に逃げ地図作りを計画しているが、会場の麻生総合センターが利用できるかどうか明日判明する。7月29日に麻生まちづくり協議会、連町、商店街女性部でマップ作りプロジェクト1回目を開催した。9月7日に連町会長会議にて協力を呼び掛けることにしている。

議長 防災地図はどのような災害を想定しているのか。

佐藤氏 洪水と地震について札幌市がハザードマップを作成しているので、これを参考に作成する。白地図は区役所にて作成してもらった。

議長 北海道特別支援金10万円の件について事務局より説明を求める。

事務局 本年4月から7月までの売り上げが昨年、一昨年の対象月と比較し30～50%落ち込んでいる事業者へ北海道から支援金が出されている。これに応募し、支給が決定した。

佐藤氏 りあんについて、札幌市より「子どもの見守り強化支援事業」として17万円の支援金が支給される予定である。

議長 議題2の第三者委員会について審議する。議案書に記載のこれまでの経緯を確認する。

事務局 照会事項について説明、事務局にて回答した。続けて本日追加の問い合わせが

あり、事務局にて照会事項に回答したい。

劔物氏 通知後山内氏が来店し、問題点があれば再発防止のためのルール作りをしているが、こういうことがありましたと全部公表するとかという記載は何もないと話をしてそのあと何かあれば文書でよこしてくれということになった。昔のようなことが起こらないようにするのが目的だから、問題があったら当然調査はするので教えてくださいと伝える。

議長 議題3のコロナ感染防止対策について議題に供する。

事務局 資料につき説明、あぶるからアルコールなどの支給を希望、昨年並みの助成を商店街としてできないか、審議していただきたい。

井上氏 アルコールについては去年は品薄であったが、現在は安くなってきている。
事務局 やるとしても現在休業中の店が多いので緊急措置の終了を見極め実施したい。
議長 さらに検討する。

議長 議題4の銀行振り込みにキャッシュカードを利用する件について議題に供する。

事務局 議案書に沿ってキャッシュカード、オンラインでの振り込みについて説明する。

議長 キャッシュカード作成につき賛否を取り、特に異議なく承認とする。

議長 次回理事会は9月24日とする。

以上をもって理事会を終了する。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作り、出席理事がこれに記名押印する。

令和3年8月26日

議長理事	専務理事	木村 弘	
	理事長	稲川 正勝	
	副理事長	佐藤 典子	
	副理事長	劔物 忍	
	理事	内平 淳一	欠席
	理事	柏崎 辰徳	
	理事	井上 尚謙	
	理事	生嶋 宏治	

*PDFにて記録のため、押印は省略した。